

日本共産党杉並区議会議員

# くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2024. 7. 10 NO. 407

連絡先 荻窪5-15-19-704

☎ 080-5531-8236

区議会控室 ☎ 3312-2111 (内) 2319



↑ ホームページ



## 2024年 東京都知事選挙

# 蓮舫さん 128万票獲得

7月7日投開票で行われた東京都知事選挙で、日本共産党が応援した蓮舫さんは、128万3262票を得票しましたが及ばず、現職の小池ゆりこ氏が当選しました。(裏面の選挙結果参照)  
ご支援いただいたみなさんに、心から感謝申し上げます。

## 蓮舫さんの得票率 23区では杉並区がトップ



阿佐ヶ谷駅で訴える蓮舫さん

今回の都知事選は、日本共産党、立憲民主党、社民党、生活者ネット、新社会党、緑の党などの野党と、幅広い市民が共闘し、蓮舫さんを応援しました。杉並では蓮舫さんを

応援する「住民思いの都知事をつくる会杉並」が選挙前から立ち上がり、自主的な街頭宣伝やスタンディングが行われ、2022年の杉並区長選から始まった「ひとり街宣」も日を追うごとに広がっていきました。  
そうした市民と超党派議員の取り組みが進んだ結果、蓮舫さんの杉並区

### ■自治体ごとの蓮舫さんの得票率 (23区)

順位	自治体	得票数	得票率
1	杉並区	66,045	21.98
2	渋谷区	23,738	20.86
3	世田谷区	98,771	20.62
4	目黒区	28,445	20.61
5	中野区	34,186	20.40
全都計		1,283,262	18.81



阿佐ヶ谷駅街宣後の応援弁士と蓮舫さん(しんぶん赤旗より)



荻窪駅でのスタンディング

での得票率は21.98%と、全都平均の18.81%を上回り、23区ではトップとなりました。  
**蓮舫さんの政策に共感広がる「ひとり街宣」が全都・全国に**

選挙結果は残念なものでしたが、蓮舫さんが、自民党政治と小池都政を変えろという旗を掲げて立ち上がり、選挙期間中も、PFAS対策の提起、神宮外苑再開発の是非を問う都民投票、国保料の負担軽減など、政策を発展させ広範な人々の共感を広げました。

蓮舫さんの街頭宣伝にはかつてない規模の人々が集まり、「ひとり街宣」も全都・全国に無数に広がるなど、新たな動きに繋がったことは、今後の日本の政治を変えるうえで大きな希望です。  
日本共産党は、蓮舫さんが掲げた公約・政策の実現に向けて、引き続き全力を尽くす決意です。

お困りごと・ご相談は、お気軽に上記連絡先まで、お電話ください

# ■ 2024年(R06)東京都知事選挙結果【候補者別得票数】

順位	当選	立候補者氏名	略称	東京都計		杉並区の内訳	
				得票数	得票率	得票数	得票率
1	当	小池ゆりこ	無所属	2,918,015	42.77	113,484	37.77
2	-	石丸伸二	無所属	1,658,363.406	24.30	76,796.541	25.56
3	-	蓮舫	無所属	1,283,262	18.81	66,045	21.98
4	-	田母神としお	無所属	267,699	3.92	12,333	4.11
5	-	安野たかひろ	無所属	154,638	2.27	8,758	2.92
6	-	うつみさとる	市民会	121,715	1.78	5,764	1.92
7	-	ひまそらあかね	無所属	110,196	1.62	5,404	1.80
8	-	石丸幸人	石丸党	96,222.534	1.41	2,754.458	0.92
9	-	桜井誠	日一党	83,600.995	1.23	3,263	1.09
10	-	清水国明	清国党	38,054	0.56	1,640	0.55
11	-	ドクター・中松	無所属	23,825	0.35	1,131	0.38
諸派省略							
合計				6,823,241.929	-	300,420.999	-

■党派の正式名称は次の通り：市民会／市民がつくる政治の会、清国党／清水国明と東京都の安全な未来をつ石丸党／石丸幸人党、日一党／日本第一党、

## 【投票率】

東京都全体 60.62% (前回 55.0%) 杉並区 63.32% (前回 57.61%)

地域	当日有権者	投票者数	今回投票率			前回投票率		
			男	女	平均	男	女	平均
東京都計	11,349,278	6,879,502	60.21	61.00	60.62	53.43	56.50	55.00
杉並区内訳	478,047	302,716	63.26	63.38	63.32	56.04	59.03	57.61

## 前区長 小池候補を推薦・・・

今回の都知事選挙では、驚くべき情報が寄せられました。

区内の有権者の元に届けられた小池ゆりこ候補の選挙ハガキ「私も推薦します」には「前杉並区長 田中良」氏の名前が…。

前区長は、事あるごとに小池知事を批判し続けており、この変節ぶりには驚きました。都政の転換を嫌がる勢力の「なりふり構わぬ」動きの一端と言えるのではないのでしょうか。



蓮舫さんを押上げられなかったことは非常に悔しく残念です。

三井不動産に都の幹部が14人も天下りしている問題、プロジェクト

マッピングで電通の関連会社に2年間で48億円余も使う問題など、正していくべき課題は山積しています。今後も都政を注視し、来年の都議会議員選挙で、日本共産党の躍進を勝ち取るためにがんばります。

杉並区政とともに、都政・国政も転換することが必要です。（以下、田中良氏が小池都知事を批判した際のマスコミ報道の一部）

「豊洲の深層～元都議会議長に聞く（上）／知事自らの不作為を責任転嫁／杉並区長 田中良」（都政新報）

「都受動喫煙防止条例案／杉並区長が小池知事批判／知事・区長意見交換会で」（都政新報）

「小池都知事は責任を果たせ！」命の選別が迫る医療現場…杉並区長が“無策すぎる都政”を告発（文春オンライン） 他多数。